

1. 意 見

別 紙

-----

-----

-----

-----

-----

-----

## 天塩川整備計画に関する意見

下川町[ ]に住み農家を経営しています。去年は、春の出水と秋の出水により農業に被害を受けました。

ずっとこの地で農業を営んでいます。

昭和23年、この地区に堤防がなかった時代ですが、増水によりサンル川が家に向かって流れ、畑にひどい被害を受けました。昭和25年に馬を使って堤防が造られましたが、今考えると小さな堤防でした。昭和35年に今の堤防と樋門が出来上がったのですが、その後も排水しきれず洪水のたびに幾度も畑に水がつかしました。

平成12年には、道道の整備と合わせて排水も整備されましたが、平成13年に一度、そして去年は今までにない洪水が2度起こり、畑に水がつかしました。

私の土地が低いことから、サンル川の水位が上がると樋門を閉めなければならず、このような状況になっています。

そのためには、サンルダムがどうしても必要と考えます。ダムによって水位下げることが出来れば、畑に水がつかことはないと思います。秋には施設キヌザヤが収穫できませんでした。この農家の思いをおわかりいただけるでしょうか。

住んでいる人が困っているのです。このような状況を理解していただきたいとともに私は、サンルダムを期待しています。

平成19年2月9日

下川町[ ] 遠藤 直亮 [ ]